



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月10日

上場会社名 株式会社やまびこ 上場取引所 東
 コード番号 6250 URL <https://www.yamabiko-corp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 久保 浩
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 佐野 雄一 TEL 0428-32-6111
 四半期報告書提出予定日 2021年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	112,435	8.1	9,838	0.6	10,286	5.6	7,726	6.7
2020年12月期第3四半期	104,033	5.9	9,776	36.1	9,739	46.2	7,237	43.3

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 10,049百万円 (59.5%) 2020年12月期第3四半期 6,300百万円 (44.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	186.04	—
2020年12月期第3四半期	174.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第3四半期	120,927	67,820	56.1	1,632.23
2020年12月期	107,152	59,814	55.8	1,441.32

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 67,820百万円 2020年12月期 59,814百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	—	—	40.00	40.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	41.00	41.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	140,000	6.1	9,000	△6.7	9,300	△1.1	6,800	2.5	163.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期3Q	44,108,428株	2020年12月期	44,108,428株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	2,557,901株	2020年12月期	2,608,856株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期3Q	41,529,464株	2020年12月期3Q	41,496,726株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、先進国を中心に新型コロナウイルスワクチンの普及に伴い経済活動は回復傾向にあるものの、国際物流の停滞や原材料価格の高騰など、先行き不透明な状況が続いています。国内農業用管理機械事業は、一部地域で天候不順の影響により需要が減退するも、政府の経営継続補助金により主力の防除機などで高い需要が継続しました。国内一般産業用機械事業は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、引き続き大規模な展示会が中止となるなど、販売活動が一部制限されています。海外小型屋外作業機械事業は、在宅時間の増加による旺盛な需要が継続しました。また、為替相場は前年同期と比べて対ドル対ユーロともに円安基調で推移しました。

このような環境の下、当社グループは主力の小型屋外作業機械において、海外では引き続きプロ向け「Xシリーズ」製品のプロモーションを積極的に展開するとともに、代理店のデジタルマーケティング推進活動にも注力しました。国内では新製品投入やユーザーの満足度向上などに努めたほか、開発部門を再編することでセグメント間の更なる連携強化を図っています。また、農業用管理機械および一般産業用機械では省力化を目指すスマート農業に対応した防除機の拡販や発電機へのIoT活用など、「中期経営計画2022」の各施策を着実に推し進めました。

以上のような事業活動を展開した結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループ連結業績は次のとおりとなりました。

	2020年12月期 第3四半期連結累計期間	2021年12月期 第3四半期連結累計期間	増減額	増減率
売上高	百万円 104,033	百万円 112,435	百万円 8,401	% 8.1
国内	38,555	37,498	△1,057	△2.7
海外	65,478	74,937	9,459	14.4
米州	56,597	63,030	6,433	11.4
その他海外	8,880	11,906	3,025	34.1
営業利益	9,776	9,838	62	0.6
経常利益	9,739	10,286	547	5.6
親会社株主に帰属する 四半期純利益	7,237	7,726	488	6.7

[売上高]

国内：農業用管理機械が大幅に伸長したものの、一般産業用機械が低迷したことに加え小型屋外作業機械も微減となったことにより減収となりました。

海外：米州や欧州で小型屋外作業機械の販売が増加したことに加え、北米の農業用管理機械、一般産業用機械も伸長し増収となりました。

[損益]

営業利益は物流費用の増加や原材料価格の高騰に加え、物流の停滞に伴い海外子会社向けの積送品が増加したことによる未実現利益の増加が利益を圧迫したものの、海外で小型屋外作業機械の販売が伸長したことにより前年並みとなりました。経常利益は主に為替が前年同期比で円安に推移したことにより増益となり、親会社株主に帰属する四半期純利益も増益となりました。

[セグメント別の概況]

① 小型屋外作業機械

	2020年12月期 第3四半期連結累計期間	2021年12月期 第3四半期連結累計期間	増減額	増減率
売上高	百万円 72,553	百万円 79,475	百万円 6,921	% 9.5
国内	12,399	12,185	△213	△1.7
海外	60,154	67,289	7,134	11.9

国内：前年の定額給付金効果の反動減に加え、一部地域で夏場に長雨となるなど天候不順の影響により刈払機などの販売が低迷し減収となりました。

海外：主力の北米や欧州では物流の停滞により品薄状態が続いているものの、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う在宅時間の増加を背景にチェーンソーやパワーブロウの高い需要が継続し増収となりました。

② 農業用管理機械

	2020年12月期 第3四半期連結累計期間	2021年12月期 第3四半期連結累計期間	増減額	増減率
売上高	百万円 17,819	百万円 20,341	百万円 2,521	% 14.2
国内	13,591	15,152	1,561	11.5
海外	4,227	5,188	960	22.7

国内：引き続き政府の経営継続補助金により高性能防除機械や省力化・効率化に資する畦草刈機、モアが伸長して増収となりました。

海外：北米は、農産物の市場価格の上昇に伴い農業機械の市況が改善したことにより、大豆収穫機の販売が大幅に伸長し増収となりました。

③ 一般産業用機械

	2020年12月期 第3四半期連結累計期間	2021年12月期 第3四半期連結累計期間	増減額	増減率
売上高	百万円 12,029	百万円 10,892	百万円 △1,137	% △9.5
国内	10,934	8,435	△2,498	△22.8
海外	1,095	2,456	1,360	124.2

国内：前年伸長したガソリンスタンド向け非常用発電機需要の反動により、発電機販売が大幅に減少したことに加え、引き続き新型コロナウイルスの影響による販売活動の停滞が継続し、溶接機や投光機が減少しました。

海外：北米で経済活動の再開に伴い、昨年落ち込んでいた発電機需要が回復したことにより増収となりました。

④ その他

	2020年12月期 第3四半期連結累計期間	2021年12月期 第3四半期連結累計期間	増減額	増減率
売上高	百万円 1,630	百万円 1,726	百万円 95	% 5.9

主要3事業以外の売上高は、除雪機販売が好調に推移したことにより増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて137億74百万円増加し、209億27百万円となりました。

その主な要因は、受取手形及び売掛金の増加58億51百万円、原材料及び貯蔵品の増加34億13百万円、商品及び製品の増加20億59百万円、有形固定資産の増加11億14百万円等によるものです。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて57億68百万円増加し531億7百万円となりました。

その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加32億21百万円、電子記録債務の増加16億60百万円、賞与引当金の増加12億8百万円、借入金の減少11億58百万円等によるものです。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて80億6百万円増加し678億20百万円となりました。

その主な要因は、利益剰余金の増加60億58百万円、為替換算調整勘定の増加21億72百万円等によるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.3ポイント増加し、56.1%となりました。

④ キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動によるキャッシュ・フローが64億18百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローが29億20百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが36億32百万円の支出となりました。その結果、当第3四半期連結会計期間末の資金残高は132億41百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益102億70百万円、減価償却費24億2百万円、売上債権の増加額46億40百万円、たな卸資産の増加額34億78百万円、仕入債務の増加額33億98百万円、法人税等の支払額22億13百万円などにより、64億18百万円の収入（前年同四半期は78億25百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産の取得による支出31億22百万円などにより、29億20百万円の支出（前年同四半期は20億63百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の減少額12億円、配当金の支払額16億63百万円、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出4億57百万円などにより、36億32百万円の支出（前年同四半期は3億97百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況などを勘案し、連結業績予想の見直しを行った結果、2021年8月11日に公表いたしました通期の連結業績予想および期末配当予想を修正しております。

詳細については、本日（2021年11月10日）に公表しました「業績予想および期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,243	13,297
受取手形及び売掛金	27,294	33,145
商品及び製品	21,824	23,884
仕掛品	2,011	1,976
原材料及び貯蔵品	11,306	14,719
その他	2,332	2,673
貸倒引当金	△216	△253
流動資産合計	77,796	89,443
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,190	8,492
土地	7,555	7,583
その他(純額)	6,889	7,673
有形固定資産合計	22,635	23,750
無形固定資産	428	630
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	1,245	1,220
その他	5,440	6,271
貸倒引当金	△394	△388
投資その他の資産合計	6,291	7,103
固定資産合計	29,355	31,483
資産合計	107,152	120,927

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,763	12,985
電子記録債務	12,086	13,746
短期借入金	2,794	1,604
1年内返済予定の長期借入金	536	1,200
未払法人税等	861	1,716
賞与引当金	—	1,208
製品保証引当金	543	371
厚生年金基金解散損失引当金	475	475
その他	6,056	6,133
流動負債合計	33,117	39,442
固定負債		
長期借入金	11,374	10,742
退職給付に係る負債	47	53
製品保証引当金	786	1,167
厚生年金基金解散損失引当金	1,015	597
役員株式給付引当金	196	193
その他	800	911
固定負債合計	14,221	13,664
負債合計	47,338	53,107
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,000	6,000
資本剰余金	9,743	9,286
利益剰余金	45,133	51,192
自己株式	△925	△843
株主資本合計	59,951	65,635
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	950	1,108
為替換算調整勘定	△762	1,410
繰延ヘッジ損益	—	△26
退職給付に係る調整累計額	△326	△307
その他の包括利益累計額合計	△137	2,184
純資産合計	59,814	67,820
負債純資産合計	107,152	120,927

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	104,033	112,435
売上原価	73,845	80,559
売上総利益	30,188	31,876
販売費及び一般管理費	20,412	22,037
営業利益	9,776	9,838
営業外収益		
受取利息	4	2
受取配当金	41	41
受取ロイヤリティー	25	1
為替差益	—	343
持分法による投資利益	33	13
その他	155	169
営業外収益合計	260	570
営業外費用		
支払利息	111	81
為替差損	124	—
支払手数料	1	11
その他	60	29
営業外費用合計	297	122
経常利益	9,739	10,286
特別利益		
固定資産売却益	0	6
投資有価証券売却益	—	3
特別利益合計	0	9
特別損失		
固定資産除売却損	52	25
特別損失合計	52	25
税金等調整前四半期純利益	9,687	10,270
法人税、住民税及び事業税	2,591	3,112
法人税等調整額	△142	△568
法人税等合計	2,449	2,544
四半期純利益	7,237	7,726
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,237	7,726

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	7,237	7,726
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△91	157
繰延ヘッジ損益	—	△26
為替換算調整勘定	△847	2,156
退職給付に係る調整額	1	19
持分法適用会社に対する持分相当額	—	15
その他の包括利益合計	△937	2,322
四半期包括利益	6,300	10,049
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,300	10,049

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,687	10,270
減価償却費	2,769	2,402
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	35	52
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6	5
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△65	13
受取利息及び受取配当金	△45	△43
支払利息	111	81
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,038	1,208
売上債権の増減額 (△は増加)	△8,784	△4,640
たな卸資産の増減額 (△は増加)	3,746	△3,478
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,932	3,398
未収消費税等の増減額 (△は増加)	482	△175
持分法による投資損益 (△は益)	△33	△13
厚生年金基金解散損失引当金の増減額 (△は減少)	△418	△418
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	32	△3
その他	△614	11
小計	9,878	8,674
利息及び配当金の受取額	41	41
利息の支払額	△125	△83
法人税等の支払額	△1,969	△2,213
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,825	6,418
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,146	△3,122
有形及び無形固定資産の売却による収入	101	267
定期預金の預入による支出	—	△140
定期預金の払戻による収入	—	87
その他	△18	△11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,063	△2,920
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,492	△1,200
長期借入れによる収入	2,151	—
長期借入金の返済による支出	△2,486	△140
配当金の支払額	△1,455	△1,663
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△10	△457
その他	△88	△170
財務活動によるキャッシュ・フロー	△397	△3,632
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	131
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,360	△2
現金及び現金同等物の期首残高	6,262	13,243
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,623	13,241

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年4月27日付けで連結子会社であるやまびこヨーロッパ・エス・エイの株式を追加取得し、完全子会社といたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が457百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において、資本剰余金が9,286百万円となっております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響については不確定要素が多いため、その状況によっては今後の財政状態、経営成績に重要な影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	小型屋外作業 機械	農業用管理機械	一般産業用機械	計			
売上高							
外部顧客への 売上高	72,553	17,819	12,029	102,402	1,630	—	104,033
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	43,956	11,328	11,468	66,752	893	△67,645	—
計	116,509	29,147	23,497	169,155	2,524	△67,645	104,033
セグメント利益	12,830	472	710	14,013	340	△4,577	9,776

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益の調整額△4,577百万円は、報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	小型屋外作業 機械	農業用管理機械	一般産業用機械	計			
売上高							
外部顧客への 売上高	79,475	20,341	10,892	110,708	1,726	—	112,435
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	53,863	12,199	7,912	73,975	961	△74,936	—
計	133,338	32,540	18,804	184,683	2,688	△74,936	112,435
セグメント利益	13,332	610	449	14,392	380	△4,934	9,838

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益の調整額△4,934百万円は、報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。